

令和3年度第5回青森市地域密着型サービス等運営審議会 会議概要

1 開催日

令和4年2月16日（水）

2 開催方法

書面開催

3 回答及び意見書の提出委員数

9名

※本審議会は、新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、書面をもって決議することとしたため、書面表決書の提出をもって出席とする。

※出席委員数が半数以上のため、青森市地域密着型サービス等運営審議会条例第7条に基づき、審議会の会議は成立した。

4 審議案件

(1) 令和2年度地域包括支援センター運営評価について

意見あり 2名、意見なし 7名

(2) 令和2年度総合事業の事業評価について

意見あり 2名、意見なし 7名

(3) 令和3年度総合事業の評価項目の見直しについて

意見あり 1名、意見なし 8名

5 結果

全ての議案について了承されました。

6 意見等及び回答

別紙の通り

令和3年度第5回青森市地域密着型サービス等運営審議会（書面開催）
意見等と回答について

No.	項目（記載ページ）	意見等	回答
1	資料1-1 令和2年度地域包括支援センター運営評価 13ページ （1）各日常生活圏域の基本情報について（R3.4月末時点） （2）令和2年度の活動状況	<p>地域包括支援センターの職員一人当たり高齢者数が、1,500人以下を満たしていないところや、改善策に保健師の確保を目指しているセンターが複数あり、市として職員配置に支援できないでしょうか。</p> <p>また、地域ケア会議の開催が困難であったセンターとそうでなかったセンターがあり、困難であったセンターに対しての基幹型センターや市としての後方支援はどうであったのでしょうか。</p> <p>複数の地域ケア会議で検討されてきた事例をまとめ、市として政策に結びつけているのか、地域課題解決につながっているのか不明なので、そのあたりの記載があってもよいと思います。</p>	<p>令和3年度から地域包括支援センターの専門職を4人から5人に増員し、運営体制の強化を図っております。また、全国的な保健師の人材不足の影響により、本市においても保健師の人材確保が難しい状況ではありますが、随時、相談に応じているところです。</p> <p>地域ケア会議については、コロナ禍で開催が困難であった包括に対してオンラインでの開催に向けたアドバイスを行うなどし、実施の後押しを行いました。</p> <p>また、令和2年度の地域ケア会議において、介護予防・重症化防止について課題の把握、検討を行っており、令和3年度から新たに要支援者等の軽度の段階から専門職が関与し、自立支援に向けた検討・支援を行う自立支援型の地域ケア会議を実施しています。</p>
2	13ページ （1）各日常生活圏域の基本情報について（R3.4月末時点）	<p>総合的に適正に運営していると判断します。今後、職員一人当たりの高齢者数並びに総合相談ニーズの傾向、件数を前提として、引き続き人員配置の検討をお願いします。</p>	<p>高齢者福祉のニーズの増加、多様化に対応するため、地域包括支援センターごとのサービスの平準化及び質の向上に努めており、引き続き、機能の充実に取り組んでまいります。</p>

No.	項目（記載ページ）	意見等	回答
3	資料2-2 令和2年度総合事業「地域づくりを含む全体評価」結果の概要 【講評】 (1) 総評 ○Ⅰの2プロセス指標【定性】 【定量】 （企画立案、実施過程）	「地域支え合い会議」が地域支え合い推進員のコーディネーターのもとに各地で開催され・・・とあるが、地域支え合い会議と本総合事業の具体的な関連が見えるようにしてはどうでしょうか。	「地域支え合い会議」は、各地区で自主的かつ活発な支え合い活動が行われるよう、地域支え合い推進員のコーディネートのもとで開催されており、総合事業の一つとして実施しているつどいの場づくりについても協議されていることから、別添の通り関連内容を追記しました。
4	令和2年度総合事業「介護予防・生活支援サービス事業評価」結果の概要 【講評】 (1) 総評 ○Ⅱの2プロセス指標【定性】 【定量】 （企画立案、実施過程）	「まちなかいきいきサロン」は現在中止していると思いますが、何か所で実施しているのか、また、重点的に取り組むべき事項に中止していることについての今後の改善策などを盛り込んだ方がよいと思います。	「まちなかいきいきサロン」は、令和3年度からイトーヨーカドー青森店、ラ・セラ東バイパスショッピングセンター、アウガの3か所での実施を計画しています。 「まちなかいきいきサロン」の中止に伴う影響等については、次回の評価で検討させていただきます。
5	参考資料2-4 介護予防・重度化防止のための見直し案 6ページ 介護予防・重度化防止のためのリハビリテーション専門職等の関与 【見直し案】	介護予防・重度化予防のためには、早期のうちの食の支援が大事です。低栄養になってしまう前に予備軍の人を早く見つけ、栄養改善の対策を取ることが必要だと思います。ぜひ栄養士のアドバイスが受けられるシステムをお願いします。	令和3年度から要支援等の軽度の段階から管理栄養士や理学療法士等の専門職による栄養改善や心身機能の改善等のアドバイスを受けることができる地域ケア個別会議（自立支援型会議）を開催しています。今年度は3圏域での開催ですが、圏域を順次拡大し、介護予防・重度化防止に取り組んでまいります。
6	資料3-1 令和3年度生活圏域ニーズ調査等による健康に関する指標の状況 1ページ (4) 日常生活圏域ニーズ調査等による健康に関する指標の状況	Ⅰ地域づくりを含む全体評価のアウトカム指標に「住民の幸福感の向上」が新設されましたので、評価方法案の1点、3点、4点の各項目は、初年度に限り、別の評価基準にした方がよいと思います。	「幸福感」については、平成28年度及び令和元年度の日常生活圏域ニーズ調査の評価項目となっており、他の指標と同様に、前回の調査時点との比較が可能ですので、同じ評価基準としております。